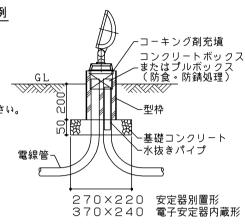


土または芝生に施工する場合の例

- ・土又は芝生に施工される場合は器具を固定するためコンクリートの基礎が必要です。 また、芝生では 芝刈り機などで器具を破損しないための配慮も必要です。 土、芝生いずれの場合も器具周辺の水はけ に留意し、基礎を仕上げ面より高くする などしてしてください。
- ・コンクリート面やタイル面等に施工される場合でも器具周辺の水はけに注意してください。 また、枯葉やゴミが 器具前面にたまらないよう注意してください。
- ・雨が降り器具が水没するようなくぼ地への設置は絶対に行わないでください。
- ・点灯中は器具が熱くなりますので草や木が器具に触れぬよう注意してください。



安全上のご注意

- 1。次の場所では使用できません。
 - ・雰囲気温度温度が35℃を超える場所。
 - 海上や臨海部などの重塩害地、沿岸部の塩害地。
 - 。めっき工場、温泉浴室など蒸気、液体、腐食性ガスに曝される場所。
 - プールや浴室などの高温雰囲気内。
 - 器具に1mを超える新雪もしくは相当する積雪・氷結がある恐れがある場所。 (これに相当する場所で使用する場合は、雪・氷の除去を行う必要があります)
 - ・風速6○m/秒を超える強風の吹く恐れのある場所
 - 。激しい振動。衝撃の加わる場所、常時振動のある場所。
 - ・冠水の恐れのある場所
 - 。器具上に枯葉、ゴミ、虫の死骸などが溜まる可能性のある場所。
 - ・取付け面がビニールクロスなど可燃物で施工されている場所。

⚠警告

- 2。必ず適合ランプを使用してください。指定外のランプを使用しますと火災の原因となります。
- 3. タイルなど平滑でない場所には取り付けないでください。 器具内に雨水が浸入し、感電、火災の原因となります。
- 4。土または芝生の場所に施工する場合は器具周辺の水はけに留意し、基礎を仕上げ面より 高くするなどしてください。
- 5。所定の取付け角度、振り向け範囲内で使用してください。
- 6。被照射面とは0,3m以上離してください。照射面の変色、火災の原因となります。
- 7。前面ガラスが高温となりますので、人が容易に触れるおそれがある場所では使用しないでください。 やけどの原因となります。
- 8。取付け面とパッキンの隙間を防水シール材で埋めてください。浸水による感電の原因となります。
- 9.始動時に高圧パルスが発生するので、キズをつけないよう確実に結線してください。 感電、火災の原因となります。

